



第22-33号

2022年7月14日

小田急線をこよなく愛すロマンスカーの設計者が、小田急車両の疑問にすべてお答えします  
**8月11日、「見て触って本物で学ぶ 夏休み小田急電車塾」を実施**  
～仕事にかける情熱を感じて、好奇心を高めていく小学生向け企画～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2022年8月11日（木・祝）に、個人の好きなこと・夢中になっていることをコンテンツ化し、体験を通じて共有していく「小田急×aini」企画として、喜多見電車基地（所在：東京都世田谷区）にて限定イベント「見て触って本物で学ぶ 夏休み小田急電車塾」を開催します。（お申し込みは7月19日（火）12時30分に開始します）

本イベントは、小学生と保護者を対象に普段何気なく目にする鉄道車両を間近にご覧になり、体験等を通じて電車の仕組みや裏側を楽しく学んでいただける企画です。最大8名の小グループに、特急ロマンスカー・GSEの設計に携わった者や、日ごろから車両設計・整備を担当する当社社員1名が付き、特急ロマンスカー・MSEと通勤車両5000形が待ち構える喜多見電車基地の車両検査ピット線（44・45番線）をアテンドします。

各車両を下から覗き込みながら床下機器を隅々まで見学いただくほか、屋根上から地上へ下ろしたパンタグラフと並んでその大きさを体感、制輪子（自動車ではブレーキパッドの役割）の持ち上げ体験を通じて列車が止まる仕組みなどを解説します。車両が動く仕組み・仕事へのやりがいなどをお話しさせていただきながら、見学等を通じて感じた全ての疑問にお答えします。

また、MSEならではの企画として、2編成を連結する車両ホコの動作を間近で見学いただくほか、車両前面にある愛称表示器にお子さまのお名前などを表示して記念撮影などもお楽しみいただけます。さらに、お土産として特急ロマンスカー・VSEとMSE、通勤車両5000形の車両パンフレット等をご用意します。



ロマンスカー設計者や整備士と特急ロマンスカー・MSE



喜多見電車基地 車両検査ピット線の様子

本企画は、日ごろ車両設計や整備に従事する当社社員のアイデアから実現するもので、お子さまが普段何気なく目にする物の仕組みや裏側に関心を持ち、好奇心を高めていただきたい思いから開催します。企画の中で、廃車した通勤車両1000形で使用していたつり革を組み立てる時間を設け、モノづくりの面白さを感じていただけるような体験も予定しており、本企画へのご参加をきっかけに、未来のロマンスカー設計者が誕生するようなイベントにしたいと考えております。

「見て触って本物で学ぶ 夏休み小田急電車塾」イベントの概要については以下の通りです

## 記

- 1 実施日 2022年8月11日(木・祝)  
第1回目 10:00~12:20 第2回目 13:30~15:50  
※ 各回最大24名 計48名までお申し込みを受け付けます
- 2 会場 喜多見電車基地(喜多見検車区検査ピット線)  
※ 集合場所は、同施設前(最寄り駅 小田急線喜多見駅 徒歩約5分)です
- 3 対象 小学生のお子さまとその保護者 最大4名(1家族お子さま3名までお申し込みいただけます)
- 4 料金 大人 5,000円 小児 4,500円 (お一人さま料金・税込み)
- 5 内容 ① 特急ロマンスカー・MSEの床下機器、自動ホロ動作試験の見学  
② 通勤車両1000形で使用していたつり革の組み立て  
(お子さまは記念品としてお持ち帰りいただけます)  
③ 制輪子(自動車ではブレーキパッドの役割)の持ち上げ体験  
④ 通勤車両5000形の乗降ドアの仕組みを見学、運転席での記念撮影  
⑤ 特急ロマンスカー・MSEの愛称表示器に好きな文字(お子さまのお名前など)を表示し、ロマンスカーの前で記念撮影
- 6 お申し込み 7月19日(火) 12時30分より下記ホームページにて受け付けます。お申し込みには、「小田急×aini」へのユーザー登録(無料)が必要です。  
「小田急×aini」本イベントページ  
URL <https://helloaini.com/travels/36467>
- 7 お問い合わせ 小田急電鉄(株) 観光事業開発部  
TEL: 070-4804-7422

以上

### 【参考】「aini」と「小田急×aini」について

「aini」は、それぞれの“好きなこと”をテーマに、夢中な時間を一緒に過ごすことを目的とし、体験を開催する「ホスト」の方と、体験に参加する「ゲスト」の方をマッチングする体験型プラットフォームです。「小田急×aini」は、小田急電鉄と「aini」がコラボレーションした小田急沿線の魅力や誰かの好きなモノやコトを体験として提供するシェアサービスであり、当社社員がホストとなる企画も実施しています。